

# 2022年 宿泊業の倒産状況

2023年1月13日  
プレスリリース

## 倒産概況

## 2022（令和4）年 宿泊業の倒産

（負債額1,000万円以上の企業倒産）

倒産件数

負債総額

76 件

236億3,400万円

前年比

▲ 11.62%

▲ 83.07%

2021（令和3）年

86 件

1,396億円

※TSRの倒産集計は、1952年の集計開始以来、法的倒産と私的倒産を含む

問合先：経済研究室

電 話：03(6910)3157

## 倒産件数2年連続で減少、7割超が「コロナ関連」

2022年（1-12月）の宿泊業倒産（負債1,000万円以上）は76件（前年比11.6%減）で、2年連続で前年を下回り、2019年以来3年ぶりに70件台となった。新型コロナの感染拡大による事業環境の急激な悪化により、2020年（118件）には100件を超えた宿泊業の倒産だが、雇用調整助成金などの支援策などに支えられ、2021年、2022年と2年連続で件数が減少。負債総額は236億3,400万円（前年比83.0%減）と、2年ぶりに前年を下回った。

ただ、「新型コロナウイルス関連倒産」は55件（前年47件、前年比17.0%増）と倒産件数全体の7割超（構成比72.3%）を占めた。遠出での観光や出張による宿泊需要が消失し、地方を中心にコロナ禍を理由とした倒産の占める割合は高水準で推移した。

## 宿泊業の倒産 月次推移

（負債総額単位：百万円）

年 月	2019(令和1)年		2020(令和2)年		2021(令和3)年		2022(令和4)年	
	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額
1月	9	51,329	10	3,015	9	4,100	4	1,264
2月	8	2,072	5	2,128	8	829	3	2,472
3月	5	230	6	1,429	13	9,916	8	4,815
4月	2	3,568	25	17,985	3	1,916	11	2,513
5月	4	940	10	8,215	7	102,229	8	2,044
6月	2	270	16	10,152	3	737	7	1,787
7月	9	1,668	7	1,112	6	609	10	1,647
8月	4	651	4	2,900	14	7,520	8	4,150
9月	7	797	9	3,001	7	2,354	2	398
10月	8	3,101	13	5,887	8	8,543	4	420
11月	12	18,366	8	1,593	4	609	6	1,484
12月	5	43,135	5	595	4	238	5	640
年計	75	126,127	118	58,012	86	139,600	76	23,634

## 各種動向

**原因別**では、「販売不振」が62件（前年比7.4%減）で、全体の8割（構成比81.5%）を占めた。構成比は前年（77.9%）より3.6ポイント上昇した。このほか、「既往のシワ寄せ（赤字累積）」が9件（前年比12.5%増）で、前年（8件）から1件増加。構成比は11.8%（前年9.3%）で前年比2.5%上昇した。

**形態別**では、「破産」が59件（前年比14.4%減、前年69件）で最多。構成比は77.6%で、全体の約8割を占めた。同じく消滅型の特別清算は14件（前年比16.6%増、前年12件）で前年から2件増加。一方、再建型の「民事再生法」は3件（前年比25.0%減、前年4件）で、前年から1件減少した。

**資本金別**では、資本金1千万円以上5千万円未満が32件（前年34件）で最多だった。

**負債額別**では、1億円以上5億円未満が38件（前年比2.7%増）で、倒産全体の5割（構成比50.0%）を占めた。次いで、1千万円以上5千万円未満14件（前年比33.3%減）、5千万円以上1億円未満12件（前年比20.0%増）と続いた。

**従業員数別**では、5人未満が51件（前年比5.5%減、前年54件）。構成比は67.1%で、前年（62.7%）より4.4ポイント上昇した。

**地区別**では、関東17件（前年23件）が最多だった。次いで、中部（同17件）と九州（同15件）が各11件、近畿が前年と同件数の10件と続いた。北陸は温泉地や観光地で倒産が8件（同1件）発生し、前年より7件増加した。

## 主な倒産事例・今後の見通し

（株）山一観光（TSR企業コード:890073562、法人番号:9320001010197、大分県）は、3月1日、大分地裁日田支部から破産開始決定を受けた。

日田市天ヶ瀬温泉において観光ホテル「みるき〜すばサンビレッヂ」を経営。ピーク時の1997年4月期には年間売上高約8億円をあげ、その後は、観光客の減少に伴い、宿泊需要が落ち込んだ。近年は年間売上高が2億円台で推移し、赤字も散見されていた。

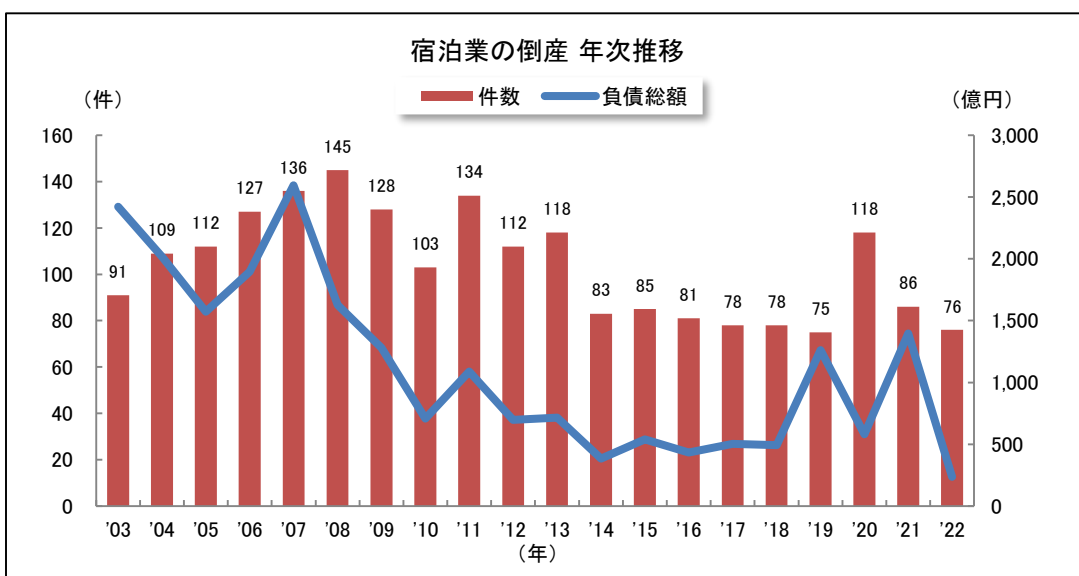
2020年春以降は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、従前通りの営業が困難となるなか、「令和2年7月豪雨」による玖珠川の氾濫で、周辺の幹線道路や施設に甚大な被害が発生し、天ヶ瀬温泉への観光客が急減。2021年4月期には売上高約7,000万円まで低下し、業績回復の兆しも見えず事業継続を断念した。負債総額は23億5,100万円。

ユタカ開発（株）（TSR企業コード:880367270、北九州市小倉北区）は12月19日、福岡地裁小倉支部から破産開始決定を受けた。同市門司区で1970年代からビジネスホテルを運営し、ピーク時の平成初頭には年間売上高1億5,000万円をあげていた。

しかし、その後は競争激化などで稼働率が低迷。2008年には近隣のビジネスホテルを傘下に収めたものの、集客の伸びは乏しかった。新型コロナウイルス感染拡大以降はコロナ関連融資を活用したものの、余裕を欠いた資金繰りが続き、2021年にはビジネスホテル1施設体制に規模を縮小。その後も事業再構築補助金を活用して近隣でパンの製造小売も開始したが、2021年12月期には売上高が5,088万円まで落ち込み、赤字幅が拡大。税金等の支払いも計画通りに進まず、2022年11月に事業を停止した。負債は1億4,000万円。

10月中旬には、訪日観光客の入国制限が大幅に緩和され、外国人による宿泊需要の増加が期待される。ただ、急速な需要回復に伴う設備へのコスト増や原材料高、サービス業を中心に深刻化する人手不足と賃金上昇などが課題として表面化している。小・零細規模の事業者では、こうした負担が経営を圧迫する可能性が高まっている。

# 年次推移



宿泊業の倒産 年次推移

年	件数		負債総額		平均 負債額
	(件)	前年比	(百万円)	前年比	
2003年	91	▲27.20%	242,186	▲13.23%	2,661
2004年	109	19.78%	201,866	▲16.64%	1,851
2005年	112	2.75%	157,300	▲22.07%	1,404
2006年	127	13.39%	189,646	20.56%	1,493
2007年	136	7.08%	259,573	36.87%	1,908
2008年	145	6.61%	162,711	▲37.31%	1,122
2009年	128	▲11.72%	127,899	▲21.39%	999
2010年	103	▲19.53%	70,648	▲44.76%	685
2011年	134	30.09%	108,686	53.84%	811
2012年	112	▲16.41%	69,645	▲35.92%	621
2013年	118	5.35%	71,607	2.81%	606
2014年	83	▲29.66%	38,315	▲46.49%	461
2015年	85	2.40%	53,981	40.88%	635
2016年	81	▲4.70%	43,160	▲20.04%	532
2017年	78	▲3.70%	50,298	16.53%	644
2018年	78	0.00%	49,234	▲2.11%	631
2019年	75	▲3.84%	126,127	156.17%	1,681
2020年	118	57.33%	58,012	▲54.00%	491
2021年	86	▲27.11%	139,600	140.63%	1,623
2022年	76	▲11.62%	23,634	▲83.07%	310

## 2022(令和4)年宿泊業 原因別倒産状況

主因	明細	件数				負債総額(百万円)			
		当期	構成比	前年同期比	前年同期	当期	構成比	前年同期比	前年同期
放漫経営	事業上の失敗	1	1.31%	▲50.00%	2	40	0.16%	▲23.07%	52
	事業外の失敗	0	0.00%	－	0	0	0.00%	－	0
	融手操作	0	0.00%	－	0	0	0.00%	－	0
	(小計)	( 1 )	( 1.31% )	(▲50.00% )	( 2 )	( 40 )	( 0.16% )	(▲23.07% )	( 52 )
過小資本	運転資金の欠乏	0	0.00%	－	0	0	0.00%	－	0
	金利負担の増加	0	0.00%	－	0	0	0.00%	－	0
	(小計)	( 0 )	( 0.00% )	－	( 0 )	( 0 )	( 0.00% )	－	( 0 )
他社倒産の余波		3	3.94%	0.00%	3	2,298	9.72%	▲71.56%	8,081
既往のシワ寄せ	①赤字累積	9	11.84%	12.50%	8	2,235	9.45%	▲97.83%	103,166
信用性低下	取引先の打ち切り	0	0.00%	－	0	0	0.00%	－	0
販売不振	②	62	81.57%	▲7.46%	67	18,411	77.90%	▲25.77%	24,804
売掛金等回収難	③	0	0.00%	－	0	0	0.00%	－	0
在庫状態悪化		0	0.00%	－	0	0	0.00%	－	0
設備投資過大		1	1.31%	▲66.66%	3	650	2.75%	▲70.58%	2,210
その他	偶発的原因	0	0.00%	▲100.00%	3	0	0.00%	▲100.00%	1,287
合計		76	100.00%	▲11.62%	86	23,634	100.00%	▲83.07%	139,600
不況型倒産(①+②+③)		71	93.42%	▲5.33%	75	20,646	87.35%	▲83.86%	127,970

## 2022(令和4)年宿泊業 地区別倒産状況

地区	件数				負債総額(百万円)			
	当期	構成比	前年同期比	前年同期	当期	構成比	前年同期比	前年同期
北海道	3	3.94%	▲25.00%	4	549	2.32%	▲61.68%	1,433
東北	6	7.89%	▲25.00%	8	1,439	6.08%	6.19%	1,355
関東	17	22.36%	▲26.08%	23	4,474	18.93%	▲95.93%	109,951
中部	11	14.47%	▲35.29%	17	2,245	9.49%	▲83.30%	13,448
北陸	8	10.52%	700.00%	1	2,313	9.78%	14356.25%	16
近畿	10	13.15%	0.00%	10	3,335	14.11%	52.91%	2,181
中国	6	7.89%	▲14.28%	7	1,708	7.22%	▲45.55%	3,137
四国	4	5.26%	300.00%	1	2,669	11.29%	5032.69%	52
九州	11	14.47%	▲26.66%	15	4,902	20.74%	▲38.93%	8,027
合計	76	100%	▲11.62%	86	23,634	100%	▲83.07%	139,600

## 2022(令和4)年 主な「宿泊業」の倒産

企業コード	商号	所在地	資本金 (千円)	負債額 (百万円)	倒産原因	倒産形態
890073562	(株)山一観光	大分県	10,000	2,351	販売不振	破産
840093381	偕楽園観光(株)	徳島県	54,000	2,300	販売不振	破産
136997678	(株)ランドーナージャパン京都マネジメント	京都府	80,000	2,100	他社倒産の余波	破産
200190474	(株)松島	新潟県	10,000	1,100	販売不振	破産
340125241	(株)湯村ホテル	山梨県	13,000	1,100	販売不振	民事再生法
291360629	(株)橘	東京都	10,000	694	販売不振	破産
580113914	粟津観光(有)金閣	石川県	3,000	676	販売不振	破産
295317590	エバーランド(株)	福岡県	90,000	650	設備投資過大	特別清算
870581929	(株)ティージーエイチ	長崎県	95,000	600	販売不振	特別清算
212042530	(株)SY	山形県	24,100	600	販売不振	特別清算

## 2022(令和4)年宿泊業 形態別倒産状況

形態	件数				負債総額(百万円)			
	当期	構成比	前年同期比	前年同期	当期	構成比	前年同期比	前年同期
会社更生法	0	0.00%	—	0	0	0.00%	—	0
民事再生法	3	3.94%	▲25.00%	4	1,210	5.11%	▲81.43%	6,518
(再建型)	( 3 )	( 3.94% )	( ▲25.00% )	( 4 )	( 1,210 )	( 5.11% )	( ▲81.43% )	( 6,518 )
破産	59	77.63%	▲14.49%	69	18,513	78.33%	▲30.46%	26,623
特別清算	14	18.42%	16.66%	12	3,911	16.54%	▲96.32%	106,416
(消滅型)	( 73 )	( 96.05% )	( ▲9.87% )	( 81 )	( 22,424 )	( 94.88% )	( ▲83.14% )	( 133,039 )
法的倒産	76	100.00%	▲10.58%	85	23,634	100.00%	▲83.06%	139,557
取引停止処分	0	0.00%	—	0	0	0.00%	—	0
内整理	0	0.00%	▲100.00%	1	0	0.00%	▲100.00%	43
私的倒産	0	0.00%	▲100.00%	1	0	0.00%	▲100.00%	43
合計	76	100%	▲11.62%	86	23,634	100%	▲83.07%	139,600

## 2022(令和4)年宿泊業 資本金別倒産状況

資本金	件数				負債総額(百万円)			
	当期	構成比	前年同期比	前年同期	当期	構成比	前年同期比	前年同期
1億円以上	0	0.00%	▲100.00%	4	0	0.00%	▲100.00%	8,832
5千万円以上	9	11.84%	50.00%	6	6,702	28.35%	14.91%	5,832
1千万円以上	32	42.10%	▲5.88%	34	10,675	45.16%	▲90.76%	115,583
5百万円以上	12	15.78%	0.00%	12	2,557	10.81%	▲58.91%	6,223
1百万円以上	14	18.42%	▲33.33%	21	2,578	10.90%	6.13%	2,429
1百万円未満	5	6.57%	400.00%	1	737	3.11%	7270.00%	10
個人企業他	4	5.26%	▲50.00%	8	385	1.62%	▲44.28%	691
合計	76	100%	▲11.62%	86	23,634	100%	▲83.07%	139,600

## 2022(令和4)年宿泊業 負債額別倒産状況

負債額	件数				負債総額(百万円)			
	当期	構成比	前年同期比	前年同期	当期	構成比	前年同期比	前年同期
10億円以上	5	6.57%	▲54.54%	11	8,951	37.87%	▲92.84%	125,055
5億円以上	7	9.21%	0.00%	7	4,254	17.99%	▲13.13%	4,897
1億円以上	38	50.00%	2.70%	37	9,267	39.21%	9.37%	8,473
5千万円以上	12	15.78%	20.00%	10	791	3.34%	13.64%	696
1千万円以上	14	18.42%	▲33.33%	21	371	1.56%	▲22.54%	479
合計	76	100%	▲11.62%	86	23,634	100%	▲83.07%	139,600

## 2022(令和4)年宿泊業 従業員数別倒産状況

従業員数	件数				負債総額(百万円)			
	当期	構成比	前年同期比	前年同期	当期	構成比	前年同期比	前年同期
300人以上	0	0.00%	—	0	0	0.00%	—	0
50～299人	1	1.31%	▲83.33%	6	200	0.84%	▲98.24%	11,386
20～49人	6	7.89%	0.00%	6	7,135	30.18%	101.15%	3,547
10～19人	5	6.57%	▲44.44%	9	1,515	6.41%	▲84.35%	9,681
5～9人	13	17.10%	18.18%	11	4,305	18.21%	62.26%	2,653
～4人	51	67.10%	▲5.55%	54	10,479	44.33%	▲90.67%	112,333
合計	76	100%	▲11.62%	86	23,634	100%	▲83.07%	139,600

## 倒産概況

## 2022（令和4）年12月度 宿泊業の倒産

（負債額1,000万円以上の企業倒産）

	倒産件数	負債総額
	5 件	6億4,000万円
前年同月比	+ 25.00%	+ 168.90%
2021年12月	4 件	2億3,800万円
前月比	▲ 16.66%	▲ 56.87%
2022年11月	6 件	14億8,400万円

※TSRの倒産集計は、1952年の集計開始以来、法的倒産と私的倒産を含む

問合せ先：経済研究室  
電 話：03(6910)3157

## 倒産件数、負債ともに2カ月連続で前年同月を上回る

12月の宿泊業倒産は5件（前年同月比25.0%増）で、2カ月連続で前年同月を上回った。2022年1-12月の倒産件数は累計76件（前年比11.6減、前年86件）で、2年連続で前年を下回り、2019年以来、3年ぶりに70件台にとどまった。

12月の負債総額は6億4,000万円（前年同月比168.9%増）で、2カ月連続で前年同月を上回った。負債1億円以上が3件（前年同月1件）と増加し、負債を押し上げた。

原因別では販売不振が前年同月と同数の3件、既往のシワ寄せ（赤字累積）が2件（前年同月1件）と続いた。形態別では5件すべてが破産（同4件）だった。

地区別では中部（前年同月1件）、北陸（同ゼロ）、中国（同ゼロ）、四国（同ゼロ）、九州（同3件）が各1件だった。

12月の新型コロナウイルス関連倒産は、4件（同2件）だった。

## 2022（令和4）年12月度宿泊業 負債額別倒産状況

負債額	件数				負債総額（百万円）			
	当月	構成比	前年同月比	前年同月	当月	構成比	前年同月比	前年同月
10億円以上	0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
5億円以上	0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
1億円以上	3	60.00%	200.00%	1	565	88.28%	303.57%	140
5千万円以上	1	20.00%	0.00%	1	55	8.59%	▲5.17%	58
1千万円以上	1	20.00%	▲50.00%	2	20	3.12%	▲50.00%	40
合計	5	100%	25.00%	4	640	100%	168.90%	238